



茨城町職員採用試験 実施案内【後期日程】

あなたとつくる
この町の未来。

2 0 2 4

Recruiting Guide



三世代が共に輝く元気交流空間 夢と希望を未来へつなぐまち

茨城町

町長からのメッセージ

この度は、茨城町職員採用試験実施案内をご覧いただき、ありがとうございます。

茨城町は、茨城県のほぼ県央に位置し、水と緑の豊かな自然と、潤いのある生活環境に恵まれた田園都市です。肥沃な大地と温暖な気候条件を生かした農業、「陸」「海」「空」の充実した交通網、ラムサール条約に登録された汽水湖「涸沼」をはじめとする豊かな自然環境など、他市町村に負けない多彩な魅力を持っています。

我が国は、少子高齢化や人口減少など様々な社会問題に直面しており、今後、さらに深刻になっていくことが予想されます。本町はこうした社会情勢の変化や町民ニーズに的確に対応しながら、将来にわたって自立・持続可能な茨城町をつくっていくため、令和5年3月に策定した第6次総合計画後期基本計画に沿い、将来像である「三世代が共に輝く元気交流空間 夢と希望を未来へつなぐまち」の実現に向け、各種施策を進めています。

今までこの町の発展を支えてきたのは町の職員です。町職員の仕事は、住民に一番近いところで働ける、誇りとやりがいにあふれた仕事です。

茨城町では、行政をとり巻く様々な社会状況の変化に対し、柔軟な発想、想像力、そして情熱にあふれた皆さんの力を求めています。新たな時代を築き、明日の茨城町を創造する仕事に就いて一緒に汗を流してみませんか。皆さんをお待ちしています。



茨城町長
小林 宣夫

求める職員像

住民感覚

住民ニーズを柔軟にかつ的確に把握・対応できるよう、常に住民の立場に立って考え、行動し、行政サービス向上に意欲的に取り組む職員

コスト意識

常に、コスト（お金と時間）意識を持ち、限られた資源の中で最高のパフォーマンスを発揮できる職員

チャレンジ精神

何事にも、主体的・意欲的に仕事や自己啓発に取り組み、課題意識を持つことのできる職員

高い倫理と使命感

常に、全体（住民）の奉仕者であることを認識し、公正・中立な立場に立って、真摯な行動ができる職員

政策形成能力 課題解決能力

国公準拠、前例踏襲主義にとらわれず、常に課題意識を持ち、新しい発想で困難な課題に積極的に取り組む意欲と行動力のある職員

茨城町の紹介

■人 口

30,588人

(令和6年3月末現在)

■面 積

121.58km²

■世帯数

13,441世帯

(令和6年3月末現在)

■職員数

313人(常勤・一般職)

(令和6年4月1日現在)

茨城町

多様な農畜水産物

本町では、米をはじめ、メロンやイチゴ、トマト、ニラ、栗など、多様な農産物が生産されています。畜産業も盛んで、本県のブランド牛である常陸牛などが生産されており、令和3年の市町村農業産出額は182.9億円となっています。

また、涸沼にはハゼやウナギなどが生息しており、特に、ヤマトシジミは日本でも有数の漁獲量を誇り、大粒で味の良さが特徴です。

これらの豊富な地場産物を生かし、焼酎やクッキー、ゼリーなどの加工特産物が開発されているほか、学校給食にも地元農産物を活用するなど、地産地消の取り組みも積極的に行われています。

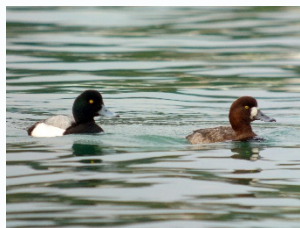


ヤマトシジミ

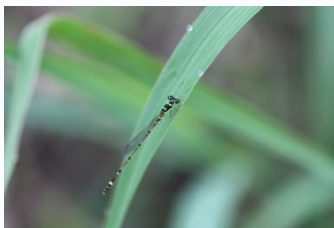


メロン

“世界の涸沼”に代表される水と緑の豊かな自然



スズガモ



ヒメマイトトンボ(雄)

本町は、東部に関東唯一の汽水湖である涸沼を有するとともに、これに注ぐ涸沼川・涸沼前川・寛政川が中央部を流れ、その流域には田園が一面に広がり、うるおいあふれる水辺と輝く緑につつまれた豊かな自然が息づいています。

特に、本町のシンボルでもある涸沼には、希少な昆虫であり町の天然記念物に指定されているヒメマイトトンボをはじめ、海と川の魚介類、多様な植物が生息しているほか、毎年スズガモなど数多くの水鳥が飛来しています。平成27年には、国際的に重要な湿地として、ラムサール条約湿地に登録され、まさに“世界の涸沼”となっています。

多彩な観光・交流資源

本町では、「ひめまあじさいまつり」や「いばらきまつり」をはじめとする祭り・イベント、数多くの農産物直売所、「小幡城跡」や「小幡北山塙輪製作遺跡」、「木村家住宅」などの多彩な史跡・名所などがあります。

さらに、近年、広浦地区において、地域住民による農家民泊や農漁業体験の取り組みが行われ、国内はもとより台湾やタイなどの国外からも、多くの子どもたちが訪れており、インバウンドを中心とした農家民泊となっています。



ひめまあじさいまつり



木村家住宅



漁業体験の様子

先輩職員メッセージ ～様々な分野で活躍する職員の声を紹介します～



生活経済部 農業政策課
事務職 篠原 友里

ある1日の業務

- 8:30 出勤
- 8:45 メールチェック、事務処理
- 9:30 特産品ガイドブックの原稿作成
- 12:00 昼休み
- 13:00 農家さんとの打合せ
- 14:00 報告書作成、会計処理等
- 16:00 イベントの行程表作成、物品準備
- 17:15 退勤

Q1 私の担当業務

私は、主に町の農畜水産物のPRに関する業務を行っています。県内外の市町村が主催するイベントなどに多く出展しており、私は担当として、商品の手配や行程表作成などの準備から、当日のイベント対応、会計処理まで行っています。そのほか、町の農畜水産物の魅力を発信する新商品開発や特産品ブランド認証業務など、グループで協力しながら業務に取り組んでいます。

Q2 仕事のやりがい

生産者さんや事業者さんと関わる機会が多く、とても勉強になります。段取りよく、スムーズにイベントなどの業務を終えることができたときは達成感があります。当町には誇れる農畜水産物が沢山あり、農家さんに関わる中で、その良さを広めたいという思いがより一層強くなります。そのPRの方法として、自分のアイデアが実現することもやりがいの一つです。

Q3 職場の雰囲気

一言でいうと、温かい雰囲気の職場です。誰に対しても挨拶する風土のため、明るく和やかな雰囲気となり、コミュニケーションが取りやすくなっていると感じます。また、皆さん優しく親切で、上司や先輩方には、いつも丁寧に指導いただいています。互いに協力し業務に取り組んでいる環境で、日々助けられていることを実感しています。



町長公室 秘書広聴課
事務職 (ICT) 鈴木 丈裕

ある1日の業務

- 8:30 出勤
- 8:45 メールチェック
- 9:00 新技術の導入計画策定
- 10:30 IT機器のメンテナンス作業
- 12:00 昼休み
- 13:00 DX推進に向けた打ち合わせ
- 15:30 作業立ち合い
- 17:15 退勤

Q1 私の担当業務

ICT担当として、庁内の情報システムの運用・管理を行っています。具体的には、IT機器の維持管理やセキュリティ対策を行い、行政サービスの安定的な提供を支えています。また、デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進にも取り組んでおり、業務の効率化や住民サービスの向上を目指した新しい技術の導入を進めています。

Q2 仕事のやりがい

住民の生活を支えるインフラとして、情報システムの安定運用に携わることに、やりがいを感じます。私の仕事が、住民の利便性向上や行政サービスの迅速化につながると考えると、一層の責任感と達成感を覚えます。また、新しい技術の導入により組織全体の効率化を進めることで、地域社会に貢献できる点も大きな魅力です。

Q3 職場の雰囲気

職員同士のコミュニケーションが豊富で、穏やかで協力的な雰囲気が特徴です。分からないことがあれば先輩方が丁寧にサポートしてくれるので、入庁1年目の私にとって、安心して業務に取り組むことができる職場です。適度なユーモアと笑顔が交わる職場環境で、仕事をするのがとても楽しく感じられます。

給与

茨城県職員の給与に関する条例等に基づき、以下のとおり支給されます。

▶ 初任給（給料）

一般的な初任給は下表のとおりです。

区分	行政職（事務職）
大学卒	196,200円
短大卒	179,100円
高校卒	166,600円

※ 金額は令和6年4月1日現在。

※ 採用前の職歴及び学歴等に応じて給与が決定されます。

※ 給与改定により金額が変動する場合があります。

【前職（社会人経験）がある方の初任給】

例）大学卒後、民間企業に10年間勤務
初任給（給料）：232,200円

例）大学卒後、民間企業に18年間勤務
初任給（給料）：267,600円

※上記は一例です。

▶ 期末・勤勉手当

給料の1か月分をベースに、年間4.5ヵ月分の支給割合で期末・勤勉手当が支給されます。（採用初年度については、採用された月により支給割合が異なります）。

また、給与改定により支給割合は変動する場合があります。

▶ 諸手当

給料のほかに、家族・住まい・通勤の状況や、勤務の状況などに応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当などを支給しています。

研修

職員の能力開発の各段階において必要とされる研修の機会を提供し、効果的な研修を実施していきます。

▶ 階層別研修

年齢や役職に応じて求められる心構えや能力の向上を図ることを目的とした研修を行います。

■ 新規採用職員研修、係長研修、課長研修 など

▶ 能力別研修

町の方針と関連した必要性の高い研修、特定の専門知識や技能を習得する研修を行います。

■ 法制執務、デジタル、キャリアデザイン研修 など

▶ 派遣研修

外部研修機関に職員を派遣し、研修を受講します。他の自治体職員とのネットワーク形成の場としても活用しています。

■ 茨城県自治研修所、市町村アカデミー など

勤務条件

茨城県職員の勤務時間、休暇等に関する条例等に基づき、以下のとおり勤務することとなります。

▶ 勤務時間

完全週休2日制（週38時間45分勤務）で、原則として月曜日から金曜日の8時30分から17時15分までが勤務時間です（うち休憩時間は12時00分から13時00分まで）。ただし、職種や勤務先によっては、勤務時間、勤務形態が異なる場合があります。

▶ 休日

土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日から翌年の1月3日まで）が休日です。ただし、職種や勤務先によっては異なる場合があります。

▶ 休暇等

年次有給休暇は一の年において20日間付与されます。（採用された年については、採用日により付与日数が異なります）。

また、各種休暇制度（夏季、療養、結婚、出産、忌引など）があります。

その他にも、育児休業、育児短時間勤務、部分休業、介護休暇など、仕事と育児・介護の両立を支援するための制度があります。

福利厚生

職員の充実した毎日をサポートする各種福利厚生事業を行っています。

▶ 保険組合

茨城県市町村職員共済組合が、各種給付（出産費、育児休業手当金、療養費など）や資金貸付（自動車、住宅、修学など）、人間ドックの助成などを行っています。

▶ 部活動

職員有志で組織する各種クラブがあり、さまざまな年齢や部署の職員が、和気あいあいと活動しています。

▶ 健康管理

全職員に対する定期健康診断（または人間ドック）、産業医による職場巡視、ストレスチェック、メンタルヘルスに関する相談などを実施しています。

▶ 災害補償

公務上の災害や通勤による災害によって生じた損害について、地方公務員災害補償基金が補償を行っています。

令和6年度【後期日程】募集概要

1 試験区分、採用予定人数、受験資格について

試験区分・職種	受験資格	採用予定人数
事務職	次の要件をすべて満たすこと (1) 昭和59年4月2日以降に生まれた人 (2) 学校教育法による高等学校以上を卒業または令和7年3月31日までに卒業見込みである人※1	若干名
事務職 【ICT・デジタル】	次の要件をすべて満たすこと (1) 昭和59年4月2日以降に生まれた人 (2) 学校教育法による高等学校以上を卒業または令和7年3月31日までに卒業見込みである人※1 (3) 次の①または②のいずれかに該当する人 ① 令和6年3月31日時点で、民間企業等※2に常勤職員として情報システムの開発・管理・運営に関する実務経験※3を通算して3年以上有している。 ② 独立行政法人情報処理推進機構が行う情報処理技術者試験において「応用情報技術者試験」以上のレベルの試験※4に合格している。	若干名

次のいずれかに該当する人は、受験できません。

- ア 日本の国籍を有しない人
- イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることができなくなるまでの人
- ウ 本町職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過していない人
- エ 日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した人

※1 今年度、前期試験を申込んだ方は受験できません。

※2 民間企業等とは、会社、公益法人、NPO法人、その他団体です。

※3 同一の企業等で1年間以上の勤務がある場合のみ実務経験として通算できます。1年未満の勤務期間は通算することはできません。

※4 対象の試験は、応用情報技術者試験、ITストラテジスト試験、システムアーキテクト試験、プロジェクトマネージャ試験、ネットワークスペシャリスト試験、データベーススペシャリスト試験、エンベデッドシステムスペシャリスト試験、ITサービスマネージャ試験、システム監査技術者試験、情報処理安全確保支援士試験です。

2 試験の内容

試験は第1次試験、第2次試験、第3次試験及び資格調査等を行います。第2次試験は第1次試験の合格者に対して、第3次試験は第2次試験の合格者に対して実施します。

▶ 第1次試験

【事務職・事務職（ICT・デジタル）】

項目	学歴区分	内容
職務能力試験（※）	－	論理的な思考力、文章の理解力、統計等資料の分析能力、国内外の社会情勢への理解を確認するための基礎的な問題（択一式による筆記試験）
職務適応性検査	－	職務等への適応性 ※適応性検査は配点に加味されません。
論文試験	大学卒	文章による表現力、課題に対する理解力等
作文試験	短大・高校卒	

※昨年度まで行っていた、学歴別「教養試験」を廃止し、「職務能力試験」を行います。
「職務能力試験」は、公務員試験を受験するにあたり、求められてきた準備や勉強の負担が少なく、コンパクトな筆記試験となっています。

※ 第1次試験の評価は、職務能力試験の採点により行います。

▶ 第2次試験

項目	内容
個別面接試験	個別面接により、主として人物についての評価を行います。

※ 第2次試験の評価は、第2次試験の個別面接試験の採点により行います。

▶ 第3次試験

項目	内容
個別面接試験	個別面接により、主として人物についての評価を行います。

※ 第3次試験の評価は、第1次試験で実施した、論文（作文）試験の採点及び第3次試験の個別面接試験の採点により行います。

▶ 身体検査

職務遂行に必要な健康度を有するかどうかについての検査を行います。

▶ 資格調査

受験資格の有無の確認をします。

3 試験日及び試験会場

区分	期日	試験会場
第1次試験	令和6年11月24日（日）	茨城町役場 本庁舎 （茨城町大字小堤1080番地）
第2次試験	個別面接試験 … 令和6年12月21日（土） または 12月22日（日）	
第3次試験	個別面接試験 … 令和7年1月18日（土） または 1月19日（日）	

4 合格者の発表（予定）

区分	期日	方法
第1次試験	令和6年12月6日（金）	本庁舎玄関前掲示板及び当町のホームページに合格者の受験番号を掲載します。
第2次試験	令和6年12月27日（金）	
第3次試験	令和7年1月29日（水）	

5 合格から採用まで

合格者は、成績順に採用候補者名簿に登載し、その中から採用者を決定します。

6 採用予定年月日

令和7年4月1日
（地方公務員法第22条の規定により採用から6ヶ月間は条件付採用となります。）

7 試験結果の開示

試験の結果の開示を希望する場合は、受験者が本人であることを証明する書類（運転免許証、顔写真入りの学生証等）を持参のうえ、茨城町総務部総務課に直接お越してください。受付時間は月曜日から金曜日まで（祝日は除く）の午前8時30分から午後0時まで及び午後1時から午後5時までの間です。電話、はがき等による開示の請求はできません。

試験の結果については、次のとおり開示しています。

開示請求できる人	開示内容	開示期間
受験者	得点及び順位	それぞれの試験（第1次試験、第2次試験及び第3次試験）の合否発表の日から1か月間

8 申込方法

受験を希望する方は、受付期間内に申込書類を提出してください。なお、複数の職種に申し込むことはできません。

▶ 申込書類

書類名称	注意事項
申込書 【A4横・両面(短辺綴)】	指定の様式を使用し、所要事項を記入のうえ、必ず顔写真を貼付すること。
履歴書 【A3横・片面】	指定の様式を使用し、所要事項を記入のうえ、必ず顔写真を貼付すること。
自己紹介書 【A3横・片面】	指定の様式を使用し、所要事項を記入すること。
資格等を証明する書類 (写し)	・事務職（ICT・デジタル） 情報処理技術者試験合格証書【5ページ受験資格(3)②に該当する場合提出】 ・その他 心身に障害を有する方は、その内容がわかる書類（身体障害者手帳等）

▶ ① 申込書類の請求方法

- ・ 申込書、履歴書、自己紹介書は町ホームページ、または総務部総務課（15番窓口）にて配布しています。
- ・ ホームページから印刷する際は、**必ず指定された用紙サイズ及び印刷方法**で印刷してください。**指定外の様式で印刷された書類が提出された場合は受理できません。**

（郵便で請求する場合）

- ・ 「職員採用試験申込書請求（〇〇〇）」と朱書した封筒に、返信用封筒（角形2号封筒で返信先を明記し、180円切手を貼付したもの）を入れ、下記請求先へ送付してください。

※ 上記申込書請求について、〇〇〇の部分に試験区分がわかるように記載してください。

【記載例】事務職、事務職（ICT・デジタル）

▶ ② 申込受付期間

令和6年9月19日（木）から11月8日（金）まで

（窓口で申込書を提出する場合）

- ・ 申込受付は月曜日から金曜日（祝日を除く）の午前8時30分から午後5時15分までです。

（郵便で請求する場合）

- ・ 角形2号封筒に、「受験申込」と朱書し、①申込書類、②返信用の長形3号封筒（返信先を明記し、460円切手を貼付したもの）を入れてください。
- ・ 送付する際は、「簡易書留」で下記申込先に送付してください。

郵便の場合は、11月8日（金）を必着とします。

提出された書類に不備がある場合、申込を受理できません。郵送の場合は受付期間内に余裕をもって申込をしてください。（よくある例）返信用封筒漏れ、申込書類のサイズ誤り、顔写真の貼り忘れ等

▶ ③ 受験票の交付

- ・ 受験申込者には、受験票を交付します。第1次試験時に持参してください。
- ・ 郵送により申込みをした方には、2週間以内に受験票を交付（送付）します。2週間以上経過しても受験票が届かない場合は、総務部総務課までお問い合わせください。

▶ 問合せ先（申込書等の請求及び申込）

〒311-3192

茨城県東茨城郡茨城町大字小堤1080番地

茨城町役場 総務部総務課 人事グループ

電話 029（240）7125

Contact

問合せ先

茨城県総務部総務課人事グループ

【茨城県ホームページ】

〒311-3192

茨城県東茨城郡茨城県小堤1080

<https://www.town.ibaraki.lg.jp/>

TEL 029-240-7125（直通）

茨城県 採用

検索

FAX 029-240-7137

E-mail syomu@town.ibaraki.lg.jp



- 本パンフレットの掲載内容や採用試験の詳細については、茨城県総務部総務課人事グループまでお問合せください。